

フリガナ	ハギワラ ゴウ
氏 名	萩 原 豪
所 属	商学部経営学科 観光まちづくりコース
職 階	准教授
専門分野	環境教育/ESD・観光まちづくり・地域研究（台湾）

【主な研究内容】

▼「持続可能な社会の構築と観光まちづくり」を軸に、環境教育・ESD（持続可能な開発のための教育）の手法を用い、地域資源の発掘と利活用を模索することから、地域と連携したPBL型の学習プログラムの開発を通じて、実践知と体系的知の往還を図っている。▼国際比較の視座から、台湾における環境政策・エネルギー政策を含む環境教育・ESDに関する研究も継続しており、政策形成や実践事例の分析を通じて、日本におけるESD実践への示唆を導いている。▼震災後のエネルギー教育の再編に関する検討など、多角的に地域課題と向き合いながら、教育を通じた地域創生を追究している。近年は資源エネルギー庁が進めている次世代エネルギーパークや従来型エネルギーや再生可能エネルギーの関連施設を教材化することで、地方型エネルギー環境教育の実践と理論的検討を進めている。▼ポケモンや「温泉むすめ」「鉄道むすめ」などのキャラクターを活用したコンテンツツーリズムの研究、多様性を尊重する観光まちづくりの視点からユニバーサルツーリズムに関する研究も展開しており、身体的障害者に加え、LGBTQ+、宗教・文化的背景、食物アレルギー等への配慮を含むインクルーシブな観光モデルの構築に取り組んでいる。

【経験のある連携事業（地域連携、企業連携、高大連携等）】

▼群馬県立下仁田高等学校との高大連携（ぐんまコミュニティーハイスクール推進委員／学校評議員）▼鹿児島県立甲南高等学校スーパーグローバルハイスクール事業（台湾研修事業アドバイザー）▼群馬県立中央中等教育学校スーパーグローバルハイスクール事業（ESDに関わる講座および日本環境教育学会年次大会におけるポスター発表のアドバイザー）▼群馬県地域環境学習支援事業の受託（上州ぐんま市民環境保全活動発表会の開催）▼高崎市南八幡地区の子ども食堂（こちら、学校前食堂）との連携プロジェクト（なんばち縁起市における肝試しの企画・運営）▼渋川市役所とDET群馬との連携による伊香保温泉・石段街周辺地域のバリアフリーマップの再検討（現地調査）▼渋川にぎわいプロジェクトとの連携による渋川駅前商店街歩行者天国への出店▼群馬県生涯学習センターとの連携講座（ESD・観光まちづくり等）の企画・実施▼大学周辺地域の耕作放棄地における農作業（用水路の整備作業を含む）による地域循環共生圏の創生の模索▼利根沼田学校組合立利根商業高等学校の探究学習「みなかみふるさと創生学」の特別アドバイザー▼岩手県の桑茶製造業者と連携した桑茶認知度向上のためのプロジェクト▼群馬県の桑茶製造業者と利根沼田学校組合立利根商業高等学校「みなかみふるさと創生学」とのコラボ事業としての桑茶製造販売プロジェクト▼全国の桑茶製造業者の協力の下、沖永良部島発祥の桑茶オリジナルレシピコンテストの実施と、桑茶の認知度向上のための桑茶メッセの開催▼木部町環境保全推進協議会と連携した農作業および収穫物による地域商品の開発▼環境省認定「環境カウンセラー」および群馬県環境アドバイザー・群馬県地球温暖化防止活動推進員、渋川市環境審議会会長として地域講座・市民向け研修講師経験多数▼台湾（中台科技大学・台北市稻江高級護理事業職業学校、等）との学生交流、等多数。

【今後取り組みたい連携事業、または対応可能な連携事業】

▼地方自治体や地域企業と連携した、脱炭素・再生可能エネルギーに関する実践教育（地域型エネルギー環境教育）▼地域の農林水産物を活用した商品開発を通じた「食と観光」連携型ESDプログラムの構築▼高等学校との探究活動・総合的な学習（地域課題・SDGs探究）との連動による高大連携授業の構築▼産学官民連携による人材育成（地域資源活用・観光振興・防災・まちづくり等）に向けたワークショップ運営

キーワード 環境教育・ESD、エネルギー、観光まちづくり、地域資源、地方創生